令和7年4月30日(水)までに受領いたしました質問票について、下記のとおり回答いたします。

No.	7 年4 月30日 (水) までに支帳いたしました負向点に りいて 質問内容	回答
1	提出資料のカ)直近3年間の決算報告書に監査証明等を添付とありますが、顧問税理士では作成することはできず、何か他の添付書類で代用、または免除規定等はありますか。	決算報告書の監査証明を添付することが難しい場合には 「キ 法人税申告書別表の写し及び勘定科目内訳明細書」に より公正性を確認しますので、免除いたします。
2	相談用ホームページの作成を外部業者に再委託することは可能ですか。可能ならば、業者の選定で留意事項等はありますか。尚、ホームページの運営・管理は自社で行う前提となります。	相談用ホームページの作成を再委託することは可能です。 事業者の選定にあたって契約締結および履行が円滑に行わ れるよう、慎重に選定をお願いいたします。
3	相談の想定件数を教えてください。	60件で想定しています。(令和7年8月から令和8年3月 までの8カ月間)
4	初回相談時に投稿フォームに入力する項目(必要な聴取項目)について、想定されている内容があれば教えてください。	主な内容は以下を想定しています。 ・相談者の情報(施設種別、氏名、職種、役職、勤続年数、経験年数、返信用メールアドレス、園名、法人名等。 ただし、一部任意回答可能とし、匿名での相談受付も行います。) ・相談内容について(相談内容、自身の今後の希望、希望の回答方法、希望の曜日・時間帯等。)
5	仕様書 4 委託内容 (2) 相談対応業務 ウ 相談窓口の運営開始時期令和7年8月1日(ホームページ完成までの間はメールや電話等で相談受付を行うこと。) とありますが、相談業務自体はいつから開始する想定でしょうか。	相談業務自体は令和7年8月1日開始を想定しています。なお、ホームページ完成期限は令和7年8月31日を想定しております。